

2024年度

<工 学 部>
数 学 問 題

注 意 事 項

- 1 問題冊子は、監督者が「解答始め」の指示をするまで開かないこと。
- 2 問題冊子は全部で11ページ、解答用紙は全部で3枚である。脱落のあった場合には申し出ること。
- 3 すべての解答用紙の所定欄に、それぞれ受験番号（左右2箇所）、氏名を必ず記入すること。
- 4 解答は、すべて解答用紙の所定欄に記入すること。
- 5 解答以外のことを書いたときは、該当箇所の解答を無効とすることがある。
- 6 解答用紙の裏面は計算等に使用してもよいが、採点はしない。
- 7 解答終了後、配付された解答用紙はすべて提出すること。
- 8 問題冊子の余白は下書きに使用してもよい。
- 9 問題冊子は持ち帰ること。

(余 白)

第 1 問 (40点)

(第 1 問 の問 1, 問 2, 問 3 については解のみを記入すること.)

α を 0 でない実数とし, xy 平面上の 3 点 $O(0, 0)$, $A(3, -1)$, $B(2\alpha, \alpha)$ を考える. さらに, $P(\beta, \gamma)$ を以下の (i), (ii) がともに成り立つ xy 平面上の点とする.

(i) \overrightarrow{OB} と \overrightarrow{AP} は平行である.

(ii) \overrightarrow{OA} と \overrightarrow{BP} は垂直である.

ただし, 零ベクトルは任意のベクトルと垂直であり, かつ平行であるものとみなす. このとき, 以下の問いに答えよ.

問 1 β および γ をそれぞれ α の式で表せ.

問 2 線分 OB の長さ と 線分 AP の長さが一致するときの α の値を求めよ.

問 3 $\alpha > 2$ とする. 線分 OB の長さが線分 AP の長さの 2 倍であるときに, 四角形 $OAPB$ の面積を求めよ.

(余 白)

第 2 問 (50点)

(第 2 問 の問 1, 問 2, 問 3, 問 4 については解のみを記入すること.)

i は虚数単位とし, θ は実数として, 複素数 z を $z = \sqrt{3}(\cos \theta + i \sin \theta)$ で与える. また, 複素数 w を $w = (z+1)^2$ で定め, w の実部を u , 虚部を v とする. このとき, 以下の問いに答えよ.

問 1 w が実数となる z をすべて求めよ.

問 2 $|w| < 1$ となる θ の範囲を $0 \leq \theta < 2\pi$ の範囲内で答えよ.

問 3 $0 \leq \theta < 2\pi$ の範囲を θ が動くとき, u のとり得る値の範囲を求めよ.

問 4 $0 \leq \theta \leq \pi$ の範囲を θ が動くとき, v のとり得る値の範囲を求めよ.

(余 白)

第 3 問 (50点)

(第 3 問 の問 1, 問 2, 問 3, 問 4 については解のみを記入すること.)

1 から 10 までの 10 枚の番号札が入っている袋がある. この袋の中身をよくかき混ぜた後, 2 枚の番号札を袋から取り出し, それらの番号の和を記録し, 取り出した番号札を袋に戻す試行を S とする. このとき, 以下の問いに答えよ.

問 1 試行 S を 1 回行うとき, 記録されている数字が偶数である確率を求めよ.

問 2 試行 S を 3 回続けて行うとき, 2 個以上の偶数が記録されている確率を求めよ.

問 3 試行 S を 100 回続けて行うとき, $0 \leq k \leq 100$ を満たす整数 k に対して, ちょうど k 個の偶数が記録されている確率を p_k とおく. $1 \leq k \leq 100$ のとき, 確率の比 $\frac{p_k}{p_{k-1}}$ を k の既約分数式で表せ.

問 4 問 3 で定めた p_k が最大となる k の値を求めよ.

(余 白)

第 4 問 (50点)

(第 4 問 の問 1, 問 2, 問 3, 問 4 については解のみを記入すること.)

θ を媒介変数とする次の曲線 C を考える.

$$C : x = \theta + \sin \theta, \quad y = 2 + \cos \theta \quad (0 \leq \theta \leq a)$$

ただし, a は正の実数とする. このとき, 以下の問いに答えよ.

問 1 異なる 2 点 $(0, 3)$, $(a + \sin a, 2 + \cos a)$ を通る直線を ℓ とする.
直線 ℓ と直線 $x = a + \sin a$ および x 軸, y 軸によって囲まれた四角形の面積 $A(a)$ を求めよ.

問 2 曲線 C と直線 $x = a + \sin a$ および x 軸, y 軸によって囲まれた図形の面積 $B(a)$ を求めよ.

問 3 $A(a)$, $B(a)$ はそれぞれ問 1, 問 2 で定めたものとする. a が $0 < a \leq 3\pi$ の範囲を動くとき, $B(a) - A(a)$ の最大値を求めよ.

問 4 $A(a)$, $B(a)$ はそれぞれ問 1, 問 2 で定めたものとし, n を自然数とする. このとき, $A(a) = B(a)$ となる a は $0 < a < n\pi$ の範囲内にいくつあるか答えよ.

(余 白)

第 5 問 (50点)

(第 5 問 の問 3 については解のみを記入すること.)

a を $a > 1$ となる実数とし, 関数 $f(x)$ を

$$f(x) = \frac{x}{a^x} - \frac{1}{a}$$

と定める. また, $f(x)$ の最大値を $M(a)$ とする. このとき, 以下の問いに答えよ.

問 1 $M(a)$ を求めよ.

問 2 $M(a) \geq 0$ を示せ.

問 3 極限值 $\lim_{a \rightarrow e} \frac{M(a)}{(a-e)^2}$ を求めよ. ただし, e は自然対数の底である. なお, 必要があれば次の等式を用いてもよい.

$$\lim_{x \rightarrow 0} \frac{x - \log(1+x)}{x^2} = \frac{1}{2}$$

(余 白)